

茶白山・宝珠山

日本遺産「北前船寄港地」
坂越を眼下に見る

コース紹介

茶白山・宝珠山という2つのピークをめぐるコースで、山頂や尾根では南東に坂越の街並みと海を一望できるほか、北西に千種川の流れを見ることもできる。なお、周囲の登山道にはさまざまなコースが設定されているので、何度も登って楽しむことができる。



茶白山より坂越湾を望む。

標高

茶白山 166m
宝珠山 180m

コースタイム： 2時間

歩行距離： 約3km



茶白山・宝珠山



大懸神社脇から入山開始

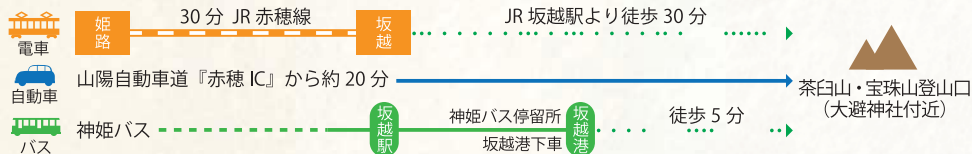


千種川上流を望む



道中には石仏が点在する

登山口までのアクセス



コースMAP



【この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平30情複、第1179号)】

赤穂市の“日本遺産”

「日本遺産の地～坂越～」

兵庫県赤穂市坂越は、瀬戸内海に面したまち。弧を描く特徴的な地形の坂越湾と、湾内に浮かぶ生島によって、天然の良港として古くから栄えました。

平成30年5月には、日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落」の構成文化財として坂越の文化財が追加認定されました。



KITAMAE-BUNE

生島（生島樹林）

坂越湾内に浮かぶ周囲わずか1.63kmの小島だが、古来大避神社の禁足地となっていたため原始の植生を保っている。大正13年(1924)国の天然記念物に指定。



所 在：兵庫県赤穂市坂越
アクセス：JR坂越駅より徒歩30分
山陽自動車道赤穂ICから車で20分

大避神社

祭神は秦河勝・天照皇大神・春日大神。創建時代は定かでないが、養和元年(1182)には存在した模様。廻船業者が航海安全を祈願して奉納した船絵馬・石造物等が構成文化財となっている。



所 在：赤穂市坂越 1299
アクセス：JR坂越駅より徒歩30分
山陽自動車道赤穂ICから車で20分

坂越のまち並み

港町の面影を残す伝統的な建物が立ち並ぶ。石畳の続く道沿いには、酒蔵、洋菓子店や雑貨屋などのお店も展開している。都市景観100選に選出。



所 在：兵庫県赤穂市坂越
アクセス：JR坂越駅より徒歩30分
山陽自動車道赤穂ICから車で20分